

幕末の「ええじやないか」騒動発祥地
牟呂八幡の歴史にふれる

牟呂八幡 [初級コース]

● むろはちまん 東脇四丁目

● むろはちまん 東脇四丁目

正一位 牟呂八幡社

外神公園

行合公園

行合公園

行合公園

行合公園

行合公園

行合公園

本コースは、市の西部地域である牟呂・東脇地区に設置されたコースです。行合公園をはじめとする都市公園や牟呂八幡社の緑を眺めつつ、牟呂土地区画整理により整備された整然とした町並みを歩くコースです。付近には桜が楽しめる牟呂大海津公園もあります。

交通案内 JR・名鉄豊橋駅西口より豊橋鉄道バス神野ふ頭線「東脇」下車。
徒歩約3分

総距離 約4.0km
所要時間 約1時間
(歩き 約40分)



文武天皇元年[697]に創建とされています。幕末の「ええじやないか」騒動の発祥地として有名です。「ええじやないか」は慶応3年[1867]、牟呂村(現、牟呂町)の牟呂八幡社に伊勢神宮のお札が降り、民衆が「ええじやないか」とはやしながら、熱狂的に踊り明かしたのをきっかけに広まるとされる騒動です。この年に大政奉還が行われました。



牟呂町坂津にある三ツ山公園内には三ツ山古墳があります。全長36mの前方後円墳です。現



在は、1基だけ存在しますがかつては6基存在しました。三ツ山古墳では、後円部と前方部とでそれぞれ1基ずつ石室が確認されています。田筒埴輪や大刀、短刀などの副葬品が出土されています。

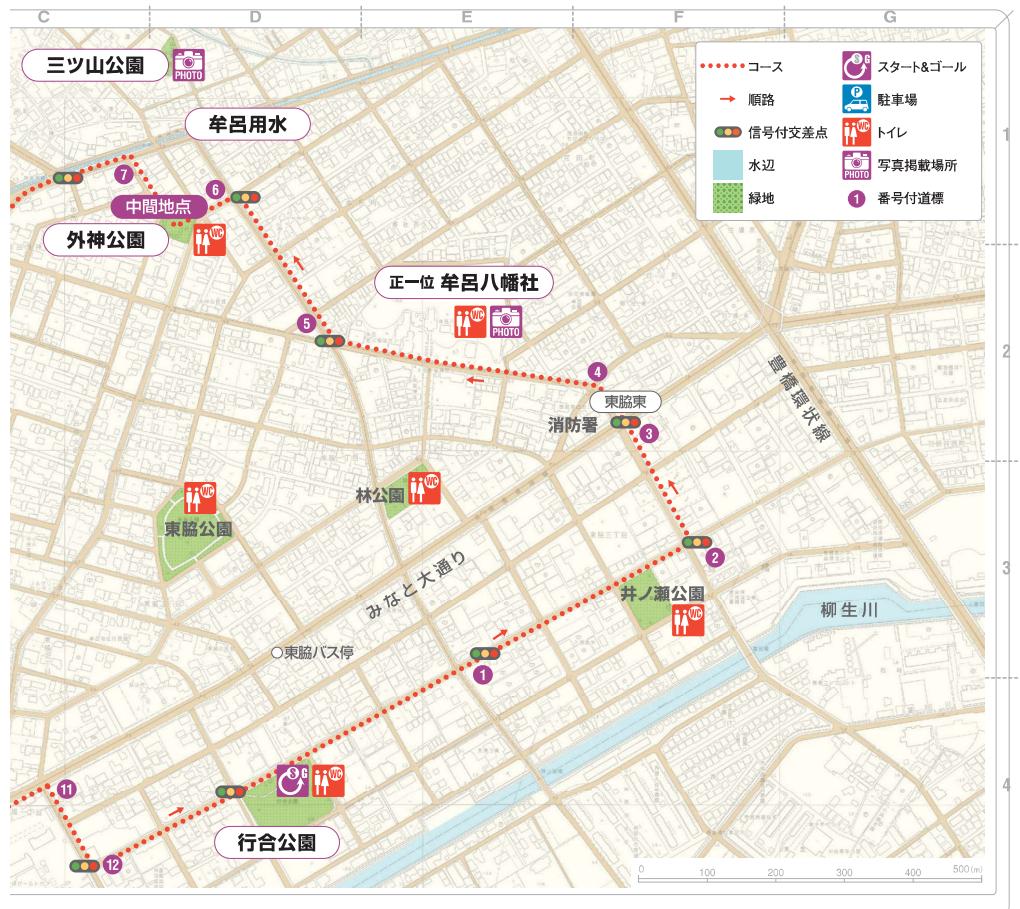


牟呂用水

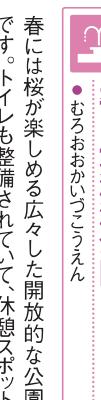
春には桜が楽しめる広々した開放的な公園です。トイレも整備されていて、休憩スポットとしてオススメです。



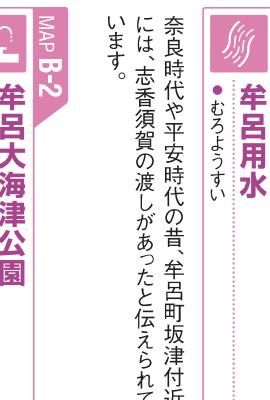
高低差がなく歩きやすいコースです♪



コースデータ
総距離 約4.0km
所要時間 約1時間
(歩き 約40分)



牟呂用水



牟呂大海津公園

奈良時代や平安時代の昔、牟呂町坂津付近には志香須賀の渡しがあったと伝えられています。

牟呂町坂津にある三ツ山古墳では、後円部と前方部とでそれぞれ1基ずつ石室が確認されています。田筒埴輪や大刀、短刀などの副葬品が出土されています。